

日本共産党

暮らしの
痛みを
寄りそい
全力

願い実現に



4期目へ

日本共産党千葉県議会議員（松戸市）

よしみ
みわ 由美

プロフィール

- 1955年9月8日、京都府生まれ。立命館大学産業社会学部卒。
- 79年大阪上新電機、83年京都西陣川佐など勤務。88年12月、党松戸市議団事務局長。
- 99年4月、千葉県議会議員選挙（松戸市）で当選、県議3期。文教常任委員をへて、現在、県土整備常任委員、都市計画審議会委員。

子ども医療費窓口無料

こんどは中学卒業まで!

「孫の入院に間に合い助かりました」(小金原商店街で 60代女性)

「もう一人、産もうかな・・・」(松戸駅で 20代女性)

県制度の前進とあわせ松戸市では、2010年12月から小学卒業まで対象年齢を広げることができました。本当に良かったです。

千葉県の財政力は全国で上から5番目。もっと暮らしやすい千葉県にできるはず。ところが、特養老人ホームや保育所、医師・看護師(人口比)が足りないなど、医療・福祉は全国最下位クラス。雇用も深刻です。

なくせ貧困、守れいのち、人権、平和——あふれる願い実現へ、トコトン頑張ります!

●不況に苦しむ建設現場の実態を示し9月議会で提案 → 副知事「検討する」

経済効果も大きい 住宅リフォーム助成制度を

自宅改修に補助金を出す制度が、いま全国で大好評。私は、県内で初めて住宅リフォーム助成を実施した、いすみ市を訪問。

ある高齢者のお宅では、「屋根の瓦だけで我慢のつもりが、お金が出るっていうので、玄関や網戸、若夫婦の棟の外壁も修理して頂いた。これで台風が来ても安心」と大喜び。地元業者も、仕事が増え大歓迎でした。



リフォームできて喜ぶ高齢者のお宅で



いすみ市長と懇談

太田市長は、「大きな仕事できた」と胸を張り「県制度をつくれば後に続く自治体が増える」と期待を語りました。

住民も地元業者も大歓迎

暮らしの財源をつくります
園道、東京外環道、北千葉道路等の巨道路建設、八ッ場ダム建設など不要不急の大型公共事業を抜本的に見直して浪費を抑えます。また、工業県といわれる全国8都府県で実施している大企業への法人事業税超過課税の実施等で新たな歳入を確保します。あわせて、国に対して、社会保障に対する財政責任を果たすよう求めていきます。

県議会報告

2010年12月,11年1月

(事務所) 松戸市千駄堀 1810-2

TEL 047(349)1544 FAX 047(349)2293

ホームページ <http://www.miwa-3838.jp>

ケータイサイト <http://www.just.st/306410/>

